

平成24年度予備費の農林水産分野における活用 (経済対策第二弾)

総額 571億円
(農林水産省所管ベース：555億円)

1 日本再生戦略の前倒し(463億円)

(1) 6次産業化の促進

- 6次産業化のための農地・水利施設緊急整備 87億円
 - ・ 地域ぐるみで6次産業化に取り組む地域等における水田の汎用化や畑地かんがい等の基盤整備 (所管84億円)

(2) 輸出促進対策

- ① 輸出対応型生産・出荷施設緊急整備事業 4億円
 - ・ 輸出を目指した農産物の生産、出荷体制の構築を図るために必要な施設整備の支援
- ② 水産加工・流通施設のHACCP対応支援 1億円
 - ・ 輸出に対応した施設の品質・衛生管理の向上に必要な資機材の整備の支援

(3) 新規就業者支援対策

- ① 新規就農総合支援事業 21億円
 - ・ 青年就農者への給付金の給付、農業法人による雇用就農の促進
- ② 「緑の雇用」現場技能者育成対策事業 8億円
 - ・ 森林組合等における新規就業者のOJT研修等の支援
- ③ 漁業就業者確保・育成対策事業 2億円
 - ・ 新規漁業就業者の確保のための漁業現場における長期研修等の支援

(4) 食料自給率向上のための生産対策等

- ① 配合飼料価格高騰緊急対策 282億円
 - ・ 配合飼料価格高騰に伴う畜産農家等に対する異常補填財源の確保、融資に係る無担保・無保証人化
- ② 野菜価格安定緊急対策事業 22億円
 - ・ 野菜価格の下落に伴う生産者に対する補給金の財源確保

- | | |
|---|--------|
| ③ 中山間地域等活性化緊急対策 | 6 億円 |
| ・ 中山間地域等の農業生産条件の不利を補正するため、協定に基づく農業者等の生産活動等の支援 | |
| ④ 漁業構造改革総合対策事業 | 3 0 億円 |
| ・ 燃油、資材価格等の高騰等に対応し、省エネ型漁船の導入等により収益性を高める取組の支援 | |
| ※ 農業経営基盤強化資金利子助成金等交付事業 | — |
| ・ 中心経営体に対するスーパー L 資金の融資枠の拡大（融資枠：300億円→660億円に拡大） | |

2 防災・減災対策（88億円）

- | | |
|--|--------|
| ① 農村における豪雨等緊急対策 | 2 3 億円 |
| ・ 集中豪雨等による被害が農地やその周辺の住宅・公共施設に及ぶおそれのある地域の排水対策（所管16億円） | |
| ② 山地災害緊急対策事業 | 3 0 億円 |
| ・ 集中豪雨等の被害が住宅・公共施設等に及ぶおそれのある地域における山地災害対策及び間伐等の森林整備（所管28億円） | |
| ③ 漁港施設の老朽化緊急対策事業 | 3 億円 |
| ・ 台風・高潮等により、背後の住宅・公共施設に被害が及ぶおそれのある漁港施設の長寿命化対策（所管 1 億円） | |
| ④ 農山漁村地域整備交付金 | 3 0 億円 |
| ・ 集中豪雨等の被害が住宅・公共施設等に及ぶおそれのある地域における予防治山、老朽化した農業水利施設・海岸保全施設の整備（所管29億円） | |
| ⑤ 赤潮被害防止対策緊急調査事業 | 1 億円 |
| ・ 赤潮による漁業被害の軽減を図るためのカレニア・ミキモトイの越冬海域に関する調査 | |

3 災害復旧事業（19億円）

- | | |
|--|--------|
| ○ 災害関連緊急事業 | 1 9 億円 |
| ・ 九州北部豪雨等により被災した山腹崩壊地の緊急的な復旧整備（所管19億円） | |